



熊本市立 大江小学校

# ときめき

2024.6.7 (金)

No. 37



文責  
松永

## “いざ”！という時のことを想定した「引き渡し訓練」…お世話になりました

今年度の「引き渡し訓練」は、6月3日（月）に行いました。訓練は、火災や地震、不審者対応などを想定して、いざ！という時に、慌てないで対応できるようにするためです。今回は、「警察から不審者の情報が入って、子どもたちだけでの下校は危険である」と判断したことで、保護者の方に学校までのお迎えをお願いする…と設定で行いました。学校から発出された訓練を知らせるメールを見て、お迎えにきてもらい、子どもたちが待つそれぞれの教室に向かっていただきました。教室に行くと、事前に提出されていたカードと保護者の持参されたカードの確認ができたところで、お子さんと一緒に下校していただきました。引き渡し訓練の終了の時間になったところで、教室にいた子どもたちも下校しましたが、有事の際には、時間はかかっても引き渡すこととなります。子どもたちが犯罪や災害に巻き込まれないようにしてほしいという思いは、保護者の方々も、私たち職員も同じです。平穏な日常を願いつつも、訓練は訓練として、もしもの時の対応がスムーズにできるようにしたいと考えています。

ご家庭でも、子どもたちの安心・安全を守るためにできることなど、話し合う時間をもっといただけるとありがたいです。「引き渡し訓練」へのご協力、ありがとうございました。



## 災害の時には避難所になります！

大江小は熊本地震の際もそうでしたが、大雨や台風などの自然災害による被害が心配される場合には、避難所となります。そのため、体育館入口横には、防災倉庫が設置されていて、その中には水や食糧をはじめとして、もしもの場合に対応できるように備蓄してあります。先日、市役所からと地域からと担当の方においでいただき、顔合わせをした後、避難所開設までの流れの確認と防災倉庫（一部、校内の倉庫にも保管してあります）の中の品物のチェックなどが行われました。特に、賞味期限がある品物については、入れ替えが必要ということで、その作業も行っていました。



## 集中して取り組んでいます！

出された課題に対して集中して取り組んでいる子どもの姿が見られます。前で自分の考えを発表したり、友達と協力して楽器を使ったりなどががんばっています。

